

【講座のねらい】

実感を伴った理解を図る理科の授業づくりについて、観察・実験等を通して研修し、実践的指導力の向上を図る。

【主たる対象者】

理科の指導法や観察・実験等の技能を研修したい教諭等

【定員】

小学校 24名

事前課題

・事前研修資料

持ち物

・白衣またはエプロン (粒子・生命受講時)

8月4日 (木)		8月5日 (金)	
(8:50~)	受付	(9:00~)	講義・研究協議
(9:15~)	開講式・オリエンテーション	「教科書で教える」ポイント	
(9:30~)	講義・研究協議	(9:30~)	実習 (I、IIから選択)
小学校理科教育の現状と課題			
(10:15~)	実習 (I、IIから選択)		
I【中学年】 【A区分 粒子】 4年「空気と水の性質」、 「金属・水・空気と温度」 ・水と空気の粒子をモデル等で表現させる授業の検討 など		II【高学年】 【B区分 地球】 3年「太陽と地面の様子」 4年「月と星」 ・日陰の位置と太陽の動きの学習における授業展開の工夫 ・月や星の継続的な観察の方法と指導の工夫 など	
II【高学年】 【B区分 生命】 5年「動物の誕生」 6年「人の体のつくりとはたらき」、 「植物の養分と水の通り道」 ・メダカを用いた生命の連続性に關する指導方法の工夫 など		I【中学年】 【B区分 生命】 3年「身近な自然の観察」 ・身の回りの生物の観察方法の工夫 など	
(13:00~)	(午前の続き)	(13:00~)	実習 (I、IIから選択)
・物のあたまり方の学習における協働的な活動の検討 など		II【高学年】 【A区分 エネルギー】 5年「振り子の運動」、「電流の働き」 6年「てこの規則性」 ・振り子の運動における条件制御の視点の検討 ・課題解決的な活動を取り入れたものづくりの工夫 など	
(14:10~)	実習 (I、IIから選択)		
I【中学年】 【A区分 エネルギー】 3年「光の性質」、「電気の性質」 ・光のリレーなど体感的に学ばせる授業の工夫 ・既習の知識を児童に活用させる授業の検討 など		II【高学年】 【B区分 地球】野外観察 (バス巡検) 5年「流水の働き」 6年「土地のつくりと変化」 ・野外における地層や岩石の観察 ・露頭から自然情報を読み取り推論させる方法 など	
(16:45~)	研修の振り返り	(15:20~)	研修の振り返りとまとめ 閉講 16:00